



★fucco からの風 100号によせて

★お知らせ

NPO 法人

やまがた絆の架け橋ネットワーク



NPO法人やまがた絆の架け橋ネットワーク代表理事の早坂信一が語るコラム
ふっこからの風100号記念

「禍転じて福と為す」

皆様こんにちは。3月11日の山形県の追悼行事において、今年度は実行副委員長を務めさせて頂きました。今年は天気も良く規模を縮小して開催した追悼行事でしたが、中止となった昨年と比べ、今年はとにかく実施できて良かったと、感慨深い思いです。皆さんはどのような3月11日を迎えられたでしょうか。

さて、2016年に福島こころの公民館、通称ふっこを立ち上げ、公共機関が発信する広報物と違う雰囲気、皆さんの肌感覚に近い情報ツールを発信したいという思いから「fucco からの風」と題し月に2回このお便りを発行してきました(若干月1回の時もあり)。この「fucco からの風」が期せずしてこの3月に第100号の発行になるとの事で、記念号として発行致しました。最初はなんとか形にしようと思案をしながら、2年目からは継続していく難さを痛感させられました。これまで何度か心が折れそうになった事もありましたが、様々な方々からの応援、福島県、JPF、復興庁の助成金に支えられ今日まで活動を継続してくる事ができました。そして何より、毎月読んで下さる皆さんに一番支えられていると感じています。時折反響の声を頂いたり、応援の声を頂いたり、ふり返るとやっぱりやって良かったなと思うこの5年間でした。

さて、もうすぐ新しい年度が始まります。福島こころの公民館ふっこと fucco からの風は継続して事業を行っていきます。しかし、残念ながら運営の資金は乏しく特に年度初めは不安定な運営になってしまいます。先日様々な方面の方々に運営資金について相談やお願いをしたところです。この様な状況ではありますが、なにより皆様からの期待と支持が一番の支えとなっております。職員共々これからも事業の継続に努力してまいりますので、皆様からも引き続きお力添えを頂きたくお願いする次第です。今後ともよろしくお願い致します。



★★4・5月の開設について★★

4月・5月は fucco 開設日の変則となります。
詳細は、101号に掲載するおたよりをご覧ください。
ご不便をおかけします m(__)m

【fucco 来所にあたって】



マスクの着用
をお願いします



玄関にアルコ
ール消毒を設
置しています



fucco 内は
常時換気を
しています



体調不良時は
利用をお控え
ください

「見てくれる方ってどのくらいいるんだろう？」から始まったこのおたより。スタートから5年目を前にして100号となりました。おたよりを見てくださった方のご利用があったり、「読んでるよ〜！」と声をかけていただいたり。ひとつひとつが嬉しい出会いです。101号からもいろいろなつながりを求めて頑張ります！(N)

fucco を開設して5年が経ちました。当時1歳だったお子さんもこの春小学生に。月日が経つのは早いものですね。避難生活を続ける方も、帰還された方もほっとできる場をこれからもつくっていければと思っています。お気軽に遊びに来て下さいね。(K)



福島こころの公民館 fucco (ふっこ)

〒990-0022 山形市東山形2丁目1-19

TEL: 023-674-6013

WEB: <http://kakehasi.jpn.org/kouminkan/>

MAIL: fucco@kakehasi.jpn.org

開設時間: 平日 9:30 ~ 16:30



この事業は福島県県外避難者帰還・生活再建支援補助金で運営しています。